

令和3年7月号

西公民館だより



(文月)

今年も「たんぽぽこども園」の皆さんに西公民館の玄関を七夕で飾っていただき、利用者の方々をお迎えしています。

短冊には園児の微笑ましい夢やお願い事とともに、すこやかな成長とコロナ過の終息を願う親御さんの思いなどがたくさん飾られていますので、皆様にも短冊に願い事などを託しながら公民館の七夕をお楽しみいただきたいと思います。

また、市内でもコロナワクチンの高齢者向け接種が進んでいるとの事で、早く安心して暮らすことが出来る生活を取り戻したいと思いますが、これから暑さに向かうこの時季、気象庁による今夏の予報では気温が高くなると見込まれており、猛暑の過ごし方も心配になります。

このため、コロナの感染防止対策と併せて十分な体調管理が求められますので、熱中症予防などにはこまめな水補給を欠かさず、元気に夏をお過ごしいただきたいと思います。



館長 志村 克美

主事 津田 はるみ

キャンドルナイトの中止

恒例の「キャンドルナイトの夕べ」は、天空の夢を描きながらお星さまの歌やお話しに加え、宇宙銀河の講演会等で構成したロマン溢れる一夜のイベントですが、現在のコロナ禍の情勢下では事業実施は極めて困難との判断により、開催を断念することとなりました。

心待ちにされていた皆様には中止は誠に残念なことと思いますが、ご理解していただきますようお願い致します。

公民館の大掃除をしました

5月23日(日)に運営委員と公民館利用者の皆さんが、大勢で大掃除をしてくださいました。

早朝から館内をはじめ周辺の清掃作業や植木の剪定などの作業にご苦労いただき、すっかり綺麗になりましたので、皆様の生涯学習などの場として十分に活用していただければと思います。





(大勢の皆様に館内外をきれいにさせていただきました)



ふれあい文芸

下西区「いきいきサロン」川柳部

ばあちゃんと呼ばれる今は楽に生き 秋山 寿子

だんな様感染予防よ離れてて 根岸 詩子

会話なくレジはカードで通り過ぎ 古屋 孝子

会うたびにひ孫の名前間違えて 若杉 政子

公園の真白い綿毛舞いおどり 望月八重子

長くなるステイホーム足腰が 吉川 燦子

ガラケイをはやりのスマホどう使う 佐藤 由美

花粉去り窓いっぱい開け深呼吸 鈴木 節子

コロナ過でオリンピックどうなるや 吉野富士子

広告につられ薬ためし飲み 三森 郁子

病室の小さな窓と会話する 石原 幸子

いこばえ塩山短歌会

野も山もすべて緑の濃淡に卯月中端に夏の輝き
寒き日を守りてくれし冬衣料しまいて来年も又も出したし
寒暖の差の烈しき夕暮れに紋白蝶は菜の花にとまる

武川 玉子

長引けるコロナ感染気づかいし子等の電話にこころ安らぐ
庭前の紅色ボタン咲き初めし今朝は五輪の花咲きそろろう
柿の木の新芽の萌ゆる五月晴れ木洩れ日の下雑草を引く

小林 節子

葡萄園枝の誘引房づくり高齢になり作業進まず
天候の不順が続き葡萄・桃の成育などが心配となり
ワクチンの厳しい予約やっと取り接種の日まで落ち着かず
待つ

古屋 和子